

しょく とも 遊

グリーン・ツーリズム

グリーン・ツーリズムとは、「農山漁村地域において自然、文化、人々との交流を楽しむ滞在型の余暇活動」のことをいいます。

このページでは、関東地域の農山漁村でゆったりとした時間を過ごしたい、また、農業体験や手作り加工体験などを行ってみたいといった要望にこたえるための施設（都市農村交流施設、農林漁業体験民宿等）を紹介しています。

高根クラインガルテン

(住 所)山梨県北杜市高根町蔵原1655
(TEL)0551-20-7212



北に八ヶ岳、南に富士山を望む美しい山岳景観に囲まれた市民農園です。本格的に農業に挑戦したい方用の「区画農園」、地元農家さんの助けを借りて無理なく農業を体験できる「おたすけ方式農園」、車椅子での作業に配慮した「プランター農園」など、あなたにぴったりの農園がきっと見つかります！

また、「総合交流施設」では農園野菜を使った料理・農芸クラフト体験などが楽しめ、都会の小学校の受入も行っています。その他、簡易宿泊施設（ラウベ、コテージ）もそろっていますのでグリーン・ツーリズムの活動拠点としてもご活用下さい。

●ホームページ
http://www.city.hokuto.yamanashi.jp/hokuto_wdm/html/joy-t/73805180654.html

●営業時間
午前8時30分～午後5時

●定休日
毎週火曜

●体験メニュー
・そば打ち……………1,200円 ・竹細工……………700～1,200円
・ほうとう作り……………1,300円 ・じゃがいも植え（4月）……………300円
・ケナフ紙すき……………500円 ・田植え（5月下旬）……………1,200円
・わら細工……………500円 ・さつまいも植え（5～6月）……………300円

●交通
・中央自動車道須玉ICまたは長坂ICから車で10分
・JR中央本線日野春駅または長坂駅から車で10分

●駐車場 140台（普通車130台、大型10台）



北茨城市漁業歴史資料館「よう・そろー」

(住 所)茨城県北茨城市関南町仁井田789-2
(TEL)0293-46-8600

北茨城市漁業歴史資料館「よう・そろー」は大津港に昨年5月にオープンした新しい交流施設です。「よう・そろー」とは船舶用語で「直進」を意味し、海軍では「了解」の言葉として使われていました。海上安全と大漁祈願のため5年に1度開催される国選択無形民俗文化財「常陸大津の御船祭」の祭事船の実物展示や、市の魚アンコウに関する資料、漁業の歴史や漁法、伝統文化などの紹介をしています。また、漁業体験の拠点として利用され、漁師町ならではの魚料理体験やシラス曳き網漁体験が楽しめます。

近辺には地元海産物・農産物を販売する物産館や大津漁協直営の食堂もあります。



●ホームページ <http://otsuko-yo-soro.jp/>
●会館時間 午前9時～午後5時（午後4時30分入館締切）
●定休日 毎週水曜（祝日の場合は翌日）、年末年始
●入館料 一般300円、児童・生徒・学生100円、65歳以上200円

●体験メニュー
・シラス曳き網漁体験……………1人4,000円
（12歳未満2,000円）
※最低人員6人以上、禁漁期間・悪天候等により休業あり
・旬の魚料理体験……………1人1,000円～
（材料の値段により料金の変更あり）
3月…アマダコ料理（しゃぶしゃぶ、たご飯）、イカ料理（塩辛、イカ飯）
4月…アンコウ料理（とまず和え）、カレイ類の煮魚料理、アイナメ料理

●交通
・北茨城IC、いわき勿来ICから車で15分
・JR大津港駅から車で5分
・JR磯原駅から車で10分

●駐車場 52台（普通車48台、大型4台）